



2026年度

関西学院大学大学院人間福祉研究科入学試験【第1次】

【博士課程後期課程】

正規学生（社会人・外国人） 英語

受験についての注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
2. 問題用紙1部（本文5ページ）、解答用紙2枚が配付されます。過不足があれば監督者に申し出てください。
3. 試験中に試験用紙の印刷の不鮮明、ページの欠落、乱れおよび解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、監督者に申し出てください。
4. 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に受験番号と氏名を正しく記入してください。
5. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHB 0.5mm以上の芯のシャープペンシルで記入してください。
6. 解答用紙は丁寧に扱ってください。
7. 解答は解答用紙の各問指定の箇所に記入してください。解答用紙の裏面にはいっさい記入してはいけません。下書きなどには問題用紙の余白を利用してください。
8. 解答用紙の枠外および問題番号と異なる番号のところに書かれた解答は、評価（採点）の対象としません。
9. 解答中以外の解答用紙は必ず裏返しに置いてください。
10. 受験中は不審な行動をとってはいけません。不正行為をした場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします。
11. 試験開始後60分間と、試験終了5分前以降は退場できません。ただし、気分が悪いなど身体の調子が悪くなった場合は、監督者に申し出てください。
12. 監督者の開始合図と同時に試験を開始してください。
13. 監督者の終了合図と同時に解答をやめてください。
14. 問題用紙は試験終了後、持ち帰ってください。

- I. 以下の文章を読み、各設問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に日本語で記入しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典：Chen, YH., Lin, LC., Hsiung, Y. and Wu, SC. (2023). Effects of a biopsychosocial-spiritual group therapy on quality of life among institutionalized older adults with disabilities: A randomized controlled trial. *International Journal of Mental Health Nursing*, 32(5),1335-1345 より抜粋

問1 下線部 a) を和訳しなさい。(15 点)

問2 下線部 b) で著者が *several implementation issues* と述べている内容について、簡潔に述べなさい。(20 点)

問3 この論文の中で、どのようなリサーチが行われると説明されていますか。簡潔に述べなさい。(15 点)

II. 以下の文章を読み、各設問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に日本語で記入しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典：Cravens, A. E., Ulibarri, N., Cornelius, M., Royalty, A., & Nabergoj, A. S. (2014). Reflecting, iterating, and tolerating ambiguity: Highlighting the creative process of scientific and scholarly research for doctoral education. *International Journal of Doctoral Studies*, 9, 229-247 より一部改編のうえ抜粋

問1 下線部 a) と c) をそれぞれ和訳しなさい。(各 10 点、計 20 点)

問2 下線部 b) の reflection-in-action が意味する内容を 150 字程度で説明しなさい。(15 点)

問3 下線部 d) の a linear series of steps は、なぜ問題なのでしょう。本文が提示する creativity の意味を踏まえて 150 字程度で説明しなさい。(15 点)

#### 出題の意図

##### I・II

人間福祉研究科博士課程後期課程の受験者に対し、人間福祉に関連する2つの専門的な英語論文（(BPS-S) model、Reflectivity and Creativeness）から抜粋された一部を読んでもらい、後期課程での研究に必要とされる基本的な英語読解力と要約力、そして受験者の論理的な説明力の評価を意図した。

#### 解答（または解答例）

##### I・II

出題の意図に沿って、受験者が英文全体の文脈に照らし合わせて該当箇所を正しく理解できているかどうか、また英語論文の内容にもとづいて論理的に各問に応答できているか否かを採点する。